

---

# Infinite Loop - Dreams and Reality -

雷稀

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

Infinite Loop-Dreams and Reality

### 【Nコード】

N0438V

### 【作者名】

雷稀

### 【あらすじ】

無限ループに囚われた、悲しい物語です。

**(前書き)**

初の英語のタイトルです。  
解説は後ほど。

それでは、どうぞ。

目が覚めるとそこは、真つ暗な部屋だった。  
いや、部屋なのかすら分からない。ただ、自分の体さえ見えないうな暗闇が、体に纏わりついていていただけ。  
床はある。固く無機質なその質感に、今は安堵を覚えた。  
どこなのだろう、ここは。いつもの部屋で、いつも通り眠ったはずなのに。

辺りを見回しても、得られるのは暗闇という情報だけ。  
壁は？出口は？  
求めるものは得られなかった。

これは夢の続きなのだろうか。きっとそうだ。悪夢の続きなんだ。  
夢だと割り切ると、何故か勇気が湧き出てくる。  
四つんばいで、床を這い回った。無機質な床は、相変わらず冷たい。  
やがて、何か固いものに頭をぶつけた。  
触ってみると、床と同じく、とても冷たい。

闇は相変わらず闇のままだ。こいつらは一体、光と言うものを知っているのだろうか。

目の前の固い何かを触り続けると、不意に想像したくない物が頭をよぎる。  
檻、だ。  
均等に並んだ、冷たい棒。決して体が通る事のない隙間。  
暗闇にあるこれは鉄格子なんだ。

ああ、悪夢だ。目が覚めたらきつと気分が悪くなるに違いない。  
幸せな家庭、暖かいベッド。

幸せあるからこそ、きつと疲れが溜まってこんな悪夢を見るんだ。  
鉄格子に寄り掛かり、夢が覚めるのを待った。

「おい、起床だ」

光と共に入ってきたのは、看守の服を纏った男。

今まで自分が居た室内が照らされる。

狭く、窓のないコンクリートの部屋。そこに佇む鉄格子。

ああ、また悪夢が始まる。

夢と現実の世界が逆転してから、もう五年が経っていた。

(後書き)

読んでくださり、ありがとうございます。

今回、初の英語のタイトル。

「Infinite Loop-Dreams and Reality」

読み方は「インフィニット ループ・ドリームス アンド リアリテイ」

直訳は、「無限ループ・夢と現実」になります。

夢と現実が逆転してしまった物語。この人は、夢を現実、そして、現実を悪夢だと思っっているのでしょうか。

夢から覚めた現実から目をそらし、毎朝同じ事を繰り返していることでしょうか。

5

性別を特定できる一人称を使わなかったのは、故意にです。

説明できるほどのはっきりとした感情ではありませんが、何故かそうしたくて。

読者様ひとりひとりが、個々に解釈していただけたら嬉しいです。

この小説は、もしかしたら自己投影してるのかもしれませんが。

でも、辛い現実と向き合っこそ、幸せな結末が待っているんですよ。

幸せな夢物語だけでは、刺激が無くてつまらないものです。

それでは、失礼いたしました。

感想・アドバイス等ありましたら、よろしく願います。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0438v/>

---

Infinite Loop - Dreams and Reality -

2011年10月9日00時41分発行